

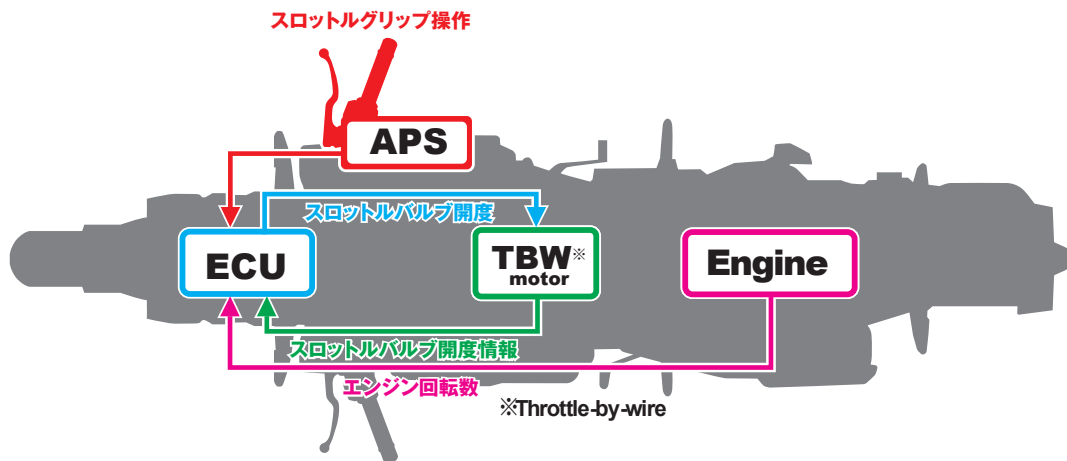
●エンジン制御 (1-1)

新しいCB1000Rの高揚感に満ちたパワーフィールを、より安心して楽しんでいただくためのアシストとして以下のシステムを構築しました。このエンジン制御の採用で、より走行環境や嗜好に沿った操りやすい出力特性からライダーに余裕が生まれることで、一層走りの楽しみが深められることを目指しました。

●スロットルバイワイヤシステム(TBW)

新しいCB1000Rのリニアなレスポンスの中核を担うのがスロットルバイワイヤシステム(TBW)です。スロットルグリップの操作に連動するアクセルポジションセンサー(APS)を右側ハンドルスイッチハウジングに内蔵したことにより、従来のスロットルケーブルを不要とし、スッキリとした外観に寄与しています。ライダーのスロットルグリップ操作開度をAPSで検出、その信号によりECUがスロットルバイワイヤモーターに駆動信号を送ることでスロットルバタフライ開度制御を行います。APS内のリターン springs とフリクション発生機構により、従来のケーブル式の自然な操作フィーリングを再現しています。

■スロットルバイワイヤシステム制御イメージ図



新しいCB1000RのTBWでは、エンジンと吸排気系で達成したスロットルグリップ全開時における高揚感に加え、特に日常走行時にライダーが多用するスロットルグリップ開度50%以下の低開度領域におけるスロットルバタフライ開度特性を、ライダーのグリップ操作にリニアに回転上昇するフィールに作り込みました。

また、エンジン回転数にして6000rpm以上の出力立ち上がりを、スロットルグリップ全開時の出力特性に近づけることで、普段の走行においても高揚感を味わえるセッティングとしています。

■スロットルグリップ開度 出力特性イメージ図

